

「福祉灯油」等の実施を求める要望署名

《要望事項》

障害者・母子・高齢者・生活保護世帯等の低所得者に対する暖房費の助成を実施して下さい

《要望の趣旨》

灯油価格は、2013年1月から、10100円を超えて高値で推移し、今年8月は、111円にまで高騰しました。札幌市内の灯油消費量は、冬期間（10月～4月）に、1.390㍓使用となっているので、14万円を超える持ち出しとなります。しかも大幅な電気料金引き上げが控えています。家計に大打撃が予想されます。

2013年度は、約9割に当たる159自治体が、『福祉灯油』を実施して住民に大変喜ばれました。素晴らしいことです。

札幌市は、石油価格高騰の対策は国の責任であると主張し、福祉灯油実施には消極的です。理由は13万4千世帯の対象者に、1世帯5千円支給すると約6億8千万円の多額な経費がかかる上、効果が限定的であることをあげています。

いかなる理由を考えようとも、現に灯油代捻出に困難な世帯が多数存在している事実は変わりません。むしろ年金・児童扶養手当の削減、消費税増税、物価見上げ等で生活の悪化は格段に進行していると考えるべきです。札幌市の英断を期待いたします。

氏 名	住 所

取扱団体

よびかけ団体

札幌社会保障推進協議会

新日本婦人の会札幌協議会

北海道生活と健康を守る会連合会

(連絡先) 道生連 (736-1722)

西区八軒8条東5丁目4-18